

今年度4校目の「港の総合学習」を開催しました！！

10月14日（金）に津幡町立津幡南中学校の生徒（1年生：計35人）を対象に港の総合学習を開催しました。

同学習は、港湾業務艇「わかなⅡ」に乗船しての港内見学と「みなと」の役割や私たちの毎日の生活との繋がりについての座学を行いました。

港内見学では、戸水ふ頭に係留したRORO船や御供田ふ頭にあるガントリークレーンでコンテナの荷役を行う様子を見学しました。

また、「外国船はどのくらいの頻度で来るのか」、「（わかなⅡの）最高速度はどのくらいか」などの質問が多数あり、港や船に関してより興味を持ってくれたと感じました。

座学では、港の役割や施設等に関する勉強の後、金沢港を紹介する動画を見て、「日本の貨物の輸出入は99.6%が船で運ばれている」ということに生徒は、驚いていました。

今回の学習を通して、「みなと」をより身近に感じてもらういい機会となればと思います。



船内の様子



金沢港クルーズターミナルの来場者へ
手を振る生徒



RORO船を見上げる生徒



挙手にて質問する生徒